

新しい公共交通体系の構築に向けて

◎背景

公共路線バス維持に係る補助金の状況

穴鴨線・小河内線における利用客の状況

人口減少社会の進行

◎町な公共交通の再編に向けて

鳥取県中部地域公共交通網形成計画を上位計画として、三朝町内における具体的な再編に向けた動きを進める。乗降調査、住民意見調査等実施し新たな公共交通体系の構築に向け、町の公共交通再編実施計画を策定する。

◎方向性について

鳥取県中部地域公共交通網形成計画及び再編実施計画を受け、三朝町～倉吉市間を運行している4路線について、より効率的で、町民の交通手段としての公共交通ニーズに合ったシステムを模索し、利用する町民の利便性の向上を図ることを念頭においた新たな公共交通体系の構築を目指す。

公共交通再編実施計画及び新公共交通体系構築スケジュール

内容	令和元年度				令和2年度	令和3年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
公共交通協議会	委員選定	第1回	第2回	第3回	第4回	《適宜協議会開催》
計画策定		→ 現状・課題整理	→ 再編の方向性・素案	→ 素案修正	策定	
新公共交通体系			庁内P T	庁内P T	システム構築 《適宜P T開催》	スタート

《今年度事業の進め方》

1 現状整理

(1) 乗降調査及び調査結果の整理・分析

本町内の一般乗合バス4路線の全便について、平日1日と土日のいずれか1日の計2日間乗降調査（OD調査）を行い、平日と休日の住民における利用状況を把握する。乗降調査に併せてバス利用者アンケートを実施し、実際のバス利用者の意向を把握する。

(2) 収支状況、補助金負担の現状把握

本町内の一般乗合バス4路線の年間輸送人員、年間経常費用、年間経常収益等を整理し、欠損補助金の負担額の状況を経年で把握する。

(3) 関係者ヒアリング調査の実施

本町の公共交通の問題点・課題、関係部署の意向等を把握するため、以下の箇所へのヒアリングを実施する。

- ・三朝町教育委員会事務局（小学生の通学に関する意向の把握）
- ・三朝町健康福祉課、三朝町社会福祉協議会（高齢者・障がい者福祉の観点からの意向把握）
- ・三朝町観光交流課、三朝温泉観光協会（公共交通の観光利用の観点からの意向把握）
- ・日ノ丸自動車（運行事業者としての問題意識・意向等の把握）
- ・倉吉市（広域路線の負担金を分担している自治体としての意向把握）

2 再編の方向性の検討

(1) 調査を踏まえた現状の問題点・課題の整理

上記の調査を踏まえ本町の公共交通の現状を把握し、問題点・課題等の抽出を行う。

(2) 再編の方向性の検討

問題点、課題の整理に基づき、本町における持続可能な公共交通への再編の方向性・目標等を検討する。

3 再編案の策定

(1) 既存バス路線の再編

再編の方向性を踏まえ、既存バス路線の具体的な再編計画を策定する。

(2) 新たな運行形態の導入

地域特性や必要性に応じ、一般乗合バス以外の様々な移動手段の導入可能性を検討する。